

重点目標一覧表

担当部局名 丸子地域自治センター

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	人と環境に優しい安全・安心なまちづくりの推進		重点目標	人と環境に優しい安全・安心なまちづくりの推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	
1	<p>【上田圏域と松本圏域の主要幹線道路等の整備促進】</p> <p>(1) 国道254号（荻窪工区・虚空蔵工区・平井）バイパス</p> <p>(2) 荻窪丸子線（バスレーン設置）</p> <p>(3) 上田塩川線</p> <p>(4) 国道152号バイパス</p> <p>(5) 「道の駅」調査業務委託発注</p>	<p>(1) 国道254号（荻窪工区ー100%用地買収済・虚空蔵工区ーR4.3.23地権者説明会開催・平井ー1名契約完了）</p> <p>(2) 3月に関連工事発注</p> <p>(3) 工事発注に伴う、立会い済</p> <p>(4) R3.12.4に第2回意見交換会済</p> <p>(5) 候補地検討に時間を要し、5月上旬に候補地を決定する予定</p>	<p>【千曲川・依田川合流地点の河川環境整備】</p> <p>(1) かわまちづくり事業 造成工事</p>	<p>【千曲川・依田川合流地点の河川環境整備】</p> <p>(1) かわまちづくり事業 設備工事ほか</p>	<p>(1) 早期工事発注、民間事業者からの意見聴取</p>	
	<p>【安全性・利便性向上のための道路整備】</p> <p>(1) [都市再編]箱畳線道路改良事業</p> <p>(2) [都市再編]上丸子石井線整備事業</p> <p>(3) [公安]金井線道路改良事業</p>	<p>(1) 用地 9件中5件契約 補償 9件中5件契約</p> <p>(2) 2月工事発注</p> <p>(3) 用地交渉中</p>	<p>【地域公共交通の利便性向上に向けた取り組み】</p> <p>(1) 丸子・武石地区 公共交通再編検討（循環バス：まりんこ号）</p>	<p>【安全性・利便性向上のための道路整備】</p> <p>(1) [都市再編事業]箱畳線道路改良事業</p> <p>(2) [都市再編事業]上丸子石井線道路改良事業</p> <p>(3) [公安]金井線道路改良事業</p>	<p>(1) 用地 4件・補償 5件 工事発注 L=180m</p> <p>(2) 早期工事完成</p> <p>バスシェルター発注 N=1件 案内看板委託発注 N=1件</p> <p>(3) 用地 2件・補償 1件</p>	
	<p>【地域公共交通の利便性向上に向けた取り組み】</p> <p>(1) 丸子・武石地区 公共交通再編検討（循環バス：まりんこ号）</p>	<p>(1) ニーズ調査などを行い、複数の運行システム（案）を作成し、実証運行に向け関係機関と協議・調整中</p>	<p>【地域公共交通の利便性向上に向けた取り組み】</p> <p>(1) 丸子・武石地区 公共交通再編検討（循環バス：まりんこ号）</p>	<p>(1) 運行システムを検討・推進し、令和5年度からの実証運行に向けた準備・調整</p>		
	<p>【資源循環型社会構築に向けた再資源化等の促進】</p> <p>(1) ごみ分別の徹底と生ごみ減量化施策の啓発</p> <p>(2) 容器リサイクル法に基づくプラごみの適正分別の周知</p>	<p>(1) ごみ出しカレンダー全戸配布、集積所啓発掲示、古着回収実施（1回 1,900kg）</p> <p>(2) プラごみ未回収件数（R3 562件/R2 725件 対前年度比22.5%減）</p>	<p>【上田圏域と松本圏域の主要幹線道路等の整備促進】（長野県実施事業）</p> <p>(1) 国道254号（虚空蔵工区・反り工区・平井）バイパス</p> <p>(2) 荻窪丸子線（下和子バスレーン設置）</p> <p>(3) 丸子信州新線</p>	<p>(1) 虚空蔵（反り）工区ー詳細設計発注・平井工区ー3件用地買収</p> <p>(2) 工事発注</p> <p>(3) 地権者説明会及び地形測量発注</p>		
	<p>【資源循環型社会構築に向けた再資源化等の促進】</p> <p>(1) ごみ分別の徹底と生ごみ減量化施策の啓発</p> <p>(2) 容器リサイクル法に基づくプラごみの適正分別の周知</p>	<p>(1) ごみ出しカレンダー全戸配布、集積所啓発掲示、古着回収実施（1回 1,900kg）</p> <p>(2) プラごみ未回収件数（R3 562件/R2 725件 対前年度比22.5%減）</p>	<p>【資源循環型社会構築に向けた再資源化等の促進】</p> <p>(1) ごみ分別の徹底と生ごみ減量化施策の啓発</p> <p>(2) 容器リサイクル法に基づくプラごみの適正分別の周知</p>	<p>(1) ごみ出しカレンダー等による周知</p> <p>(2) プラごみの未回収件数対前年度比5%削減</p>		
2	<p>重点目標 産業が育つ地域づくり・地域の特性を活かしたワイン産業振興</p>	<p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>【地域の特性を活かした農業とワイン産業振興】</p> <p>(1) キリンググループとのワイン産業振興を軸にした地域活性化</p> <p>① ワイン産業化の戦略を描ける職員の育成・地域リーダー等の発掘、育成</p> <p>② 上田プロジェクトチーム事務局運営</p> <p>(2) 梶子ワイナリーと地域との共生</p> <p>① 共同会議を随時開催し、ワイナリーを活かした地域活性化を推進</p> <p>② 地元の農業・事業者等へ参加促進を働きかけ、併せて地域農産物のPRや地元事業者の活性化を図る</p> <p>(3) キリンCSVとタイアップし、若手農業者グループ「HEARTBEATまるこ」による地域活性化を支援</p> <p>① 「HEARTBEATまるこ」と地元飲食店との連携による、イベント及びツーリズムの開催や運営の支援</p>	<p>(1) パネルディスカッション2回（200人参加） ワインビジネススクール開講（16人） 市職員自主研修（6回）</p> <p>② プロジェクト会議及びコア会議（30回）</p> <p>(2)</p> <p>① ワイン振興セミナーの開催（2回）</p> <p>② 春・秋梶子マルシェ地元団体出展計（18団体）来場者（1,500人）</p> <p>(3)</p> <p>① 農業体験型観光ツーリズムツアーは、コロナ禍により最小開催人数に達せず未実施 地元飲食店8軒と連携し販路を開拓</p>	<p>重点目標 地域特性を活かした振興施策の推進（ワイン振興事業・産業基盤整備）</p>	<p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>【地域特性を活かしたワイン産業と農業振興の推進】</p> <p>(1) キリンググループとの包括連携協定に基づいたワイン産業の振興</p> <p>(2) 梶子ワイナリーと地域との共生推進</p> <p>(3) 地域の6次産業化の推進</p>	<p>(1)</p> <p>① 地域活性化戦略を描ける職員の育成 研修実施（6回）</p> <p>② 地域リーダー等の発掘・育成に向けた講座等実施（5回）</p> <p>③ 上田ワインプロジェクト事業の円滑な実施及び会議開催（30回）</p> <p>(2)</p> <p>① 共同会議を随時開催</p> <p>② ワイン振興セミナーの開催（3回）</p> <p>③ 梶子マルシェへの誘客促進</p> <p>④ 梶子マルシェへの地元団体等参加支援（延べ20団体）</p> <p>(3)</p> <p>① 西洋梨産地化プロジェクト事業の販売出展及び販路の新規開拓</p>
	<p>【国道254号バイパス建設に合わせた農業基盤整備】</p> <p>(1) 県営 中山間総合整備事業（美の郷地区）の事業推進（荻窪を含む9工区）</p>	<p>(1) 事業着手した9工区の事業進捗を図り、2工区（上河原・久保田）の地元調整に着手</p>	<p>【道の駅整備事業】</p> <p>(1) 開設準備に向けた組織づくり</p> <p>(2) 基礎調査及び基本計画の策定</p> <p>(3) 関連事業の推進</p>	<p>【道の駅整備事業】</p> <p>(1) 開設準備に向けた組織づくり</p> <p>(2) 基礎調査及び基本計画の策定</p> <p>(3) 関連事業の推進</p>	<p>(1) 運営候補者の検討推進</p> <p>(2) 現況・用地測量の実施 基本設計の実施</p> <p>(3) インフラ整備の検討・実施</p>	
	<p>【陣場地周辺環境整備】</p> <p>(1) 有機物リサイクル施設建設の検討推進と陣場地の環境整備及び地域振興事業の推進</p>	<p>【陣場地周辺環境整備】</p> <p>(1) 有機物リサイクル施設建設の検討推進と陣場地の環境整備及び地域振興事業の推進</p>	<p>【陣場地周辺環境整備】</p> <p>(1) 有機物リサイクル施設建設の検討推進と陣場地の環境整備及び地域振興事業の推進</p>	<p>(1) 地元自治会等の意見集約及び地域振興事業の検討</p>		
	<p>【農地集積推進による持続可能な農業・工業の環境整備】</p> <p>(1) 上長瀬・下丸子地区の農地集積及び産業団地整備の推進</p>	<p>(1) 事業着手した8工区の事業進捗を図り、2工区（上河原・久保田）の地元調整に着手</p>	<p>【農地集積推進による持続可能な農業・工業の環境整備】</p> <p>(1) 上長瀬・下丸子地区の農地集積及び産業団地整備の推進</p>	<p>(1) 地権者の意向確認及び事業原案の作成</p>		
	<p>【国道254号バイパス建設に合わせた農業基盤整備】</p> <p>(1) 県営 中山間総合整備事業（美の郷地区）の事業推進（荻窪を含む10工区）</p>	<p>(1) 事業着手した8工区の事業進捗を図り、2工区（上河原・久保田）の地元調整に着手</p>	<p>【国道254号バイパス建設に合わせた農業基盤整備】</p> <p>(1) 県営 中山間総合整備事業（美の郷地区）の事業推進（荻窪を含む10工区）</p>	<p>(1) 事業着手した8工区の事業進捗を推新たに2工区の事業着手の実施</p>		
3	<p>重点目標 住民自治組織やパートナーシップによる参加と協働のまちづくり</p>	<p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>【住民自治組織の運営基盤づくりに向けた連携・協働の取組み】</p> <p>(1) 丸子まちづくり会議との協働による事業の取り組み</p> <p>(2) 地区会議及び他組織との連携による事業の取り組み</p>	<p>(1) 丸子まちづくり会議が丸子ファーストビルに移転し、フリースペース「あったまるこ」を一般開放</p> <p>(2) 理事会に出席し情報共有と組織強化を支援強化を支援</p>	<p>重点目標 木曾義仲など地域資源を活用した参加と協働によるまちづくり</p>	<p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>【市民協働による地域資源等を活用した事業の実施及び支援】</p> <p>(1) 丸子地域ゆかりの武将、木曾義仲公振興事業</p> <p>(2) 丸子修学館高校と上田市商工会とのパートナーシップ協定に基づく取組み</p>	
	<p>【市民協働による地域資源等を活用した事業の実施及び支援】</p> <p>(1) 丸子修学館高校・上田市商工会とのパートナーシップ協定に基づく連携した事業を検討、開催</p> <p>(2) 木曾義仲関連事業に係る支援</p>	<p>(1) 3者会議で事業を計画し、丸子修学館による「サテライト市長室」と、依田川リバーフロント市民の広場の剪定作業を実施</p> <p>(2) 実行委員会を組織し、令和4年1年を義仲イヤーとして信州丸子義仲祭りを開催。史跡周辺整備とのぼり、チラシ等で「義仲拳兵の地」をPRし、各種イベントを計画</p>	<p>【地域内分権の確立に向けた取組み】</p> <p>(1) 丸子まちづくり会議と地域協議会との連携</p> <p>(2) 住民自治組織の活動周知</p>	<p>【丸子地域自治センター整備事業】</p> <p>(1) バリアフリー化整備事業</p> <p>(2) 設備改修事業</p>	<p>(1) 信州丸子義仲祭りの実施</p> <p>(2) イベント企画・実施の支援</p>	
	<p>【自治センター整備事業】</p> <p>(1) 自治センターのバリアフリー化に向けた取組み</p> <p>(2) 自治センターの設備改修工事に向けた取組み</p>	<p>(1) バリアフリー化実施設計が完成し、令和4年度に工事実施予定</p> <p>(2) 設備改修は事業財源及び計画を策定し市政経営会議で方向性が示され、令和4年度実施設計予定</p>	<p>【自治センター整備事業】</p> <p>(1) 自治センターのバリアフリー化に向けた取組み</p> <p>(2) 自治センターの設備改修工事に向けた取組み</p>	<p>(1) 住民自治組織活動の情報共有</p> <p>(2) たよりの発行・配布支援</p>		
	<p>【自治センター整備事業】</p> <p>(1) 自治センターのバリアフリー化に向けた取組み</p> <p>(2) 自治センターの設備改修工事に向けた取組み</p>	<p>(1) バリアフリー化実施設計が完成し、令和4年度に工事実施予定</p> <p>(2) 設備改修は事業財源及び計画を策定し市政経営会議で方向性が示され、令和4年度実施設計予定</p>	<p>【自治センター整備事業】</p> <p>(1) バリアフリー化整備事業</p> <p>(2) 設備改修事業</p>	<p>(1) バリアフリー工事の実施</p> <p>(2) 設備改修実施設計の実施</p>		

重点目標一覧表

担当部局名 丸子地域自治センター

【令和3年度重点目標】

【令和4年度重点目標】

重点目標	現代のライフスタイルにあった丸子温泉郷の振興		重点目標	新たな旅行スタイルを取り入れた丸子温泉郷の振興	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
4	【温泉を活かした地域活性化事業の推進】		【新たな旅行スタイルを取り入れた活性化事業の推進】		
	(1) コロナ禍における観光支援事業の推進	(1) 3温泉地の観光誘客促進事業を計画どおり実施	(1) コロナ禍における新たな旅行スタイルを取り入れた観光支援事業の推進	(1) 各地区の支援内容を検討のうえ、円滑な事業実施を支援	
	(2) 現代のライフスタイルにあった温泉地を目指す「環境省」（新湯治プラン）の推進	(2) 一者の申し出により協定は解消となったが、国との連携継続は確認	【丸子温泉郷の誘客推進】		
	(3) 鹿教湯温泉100年ブランド創造プロジェクトマスタープランIIに基づく取組みへの参画	(3) ウォーキングフェスタの代替イベント「かけゆ しあわせ探しQRコードラリー」を実施し、222人参加	(1) 鹿教湯温泉100年ブランド創造プロジェクトマスタープランIIに基づく取組への参画	(1) 事業内容の検討段階から参画したうえで円滑な事業実施を支援	
(4) 霊泉寺温泉自然JUKUプロジェクトの取組みへの参画による丸子温泉郷の誘客の推進	(4) コロナ禍の中、ネイチャートレッキング、MAD&MUDDYの2つイベントを開催し、合わせて113人参加	(2) 霊泉寺温泉自然JUKUプロジェクトの取組への参画	(2) 事業内容の検討段階から参画したうえで円滑な事業実施を支援		